

とうほうだい 授業だより (5年 学級活動)

今週、火曜日の3時間目に、5年1組の児童が、学級活動の時間を利用して、6グループに分かれて、地域の清掃活動を行いました。学習活動のテーマは、『自分たちの校区をきれいにしよう。』まず、事前に、教室での学習として、ボランティアとは何かについて考え、話し合う時間を設けました。また、校区のごみついて、気になることなど、意見を出し合いました。そして、グループを決め、活動範囲と目標を決めて当日を迎えました。活動場所は、あまり広範囲になると児童の安全管理が難しいので、今回は、レジデンスやシャールール、プレイグラウンドのある、学校近くの東側(東豊中町5丁目)周辺としました。

今回の活動では、児童たちの書いた下記の感想にあるように、地域(人)の役に立つことが自分の達成感につながる体験ができたことが何よりも尊かったと思います。自分と地域と関係は、「お蔭さまの気持ち」でつながっているという考え方が育つといいですね。

コロナ禍で2年続けて、地域の「夏まつり」や「体育祭」、「フェスティバル」などの行事が中止された中、このような取り組みができたことは、児童たちにとって貴重な体験でした。



◎ 児童の感想より 《抜粋》

- 初めて学校でボランティアをしてみて、地域の人にたくさん感謝されてうれしかったし、達成感がありました。また、ゴミもたくさん減ったので、地域がきれいになってうれしかったです。
- 地域の人に声をかけられると、とてもいい気持ちになった。
- 地域の人に感謝のことばをもらってうれしかった。
- ごみが想像していたよりも多かったので、すごく大変でした。
- いろいろな人にお礼を言われた。楽しかった。おもしろかった。いい体験ができてよかった!!
- 意外とけっこう楽しかった。また行きたいです。
- ごみの中に、タバコのすいがらがあつたけれど、楽しかった。
- 想像していたよりごみの量があつた。またこういう機会があれば、もっと拾いたい。
- 下見の成果が出てよかった。 など